

## 第 53 回鴨叡会・生命分子化学科セミナー報告

日時：令和元年11月26日（火）13：30～

場所：京都府立大学 会議室

講師：村上 聡 先生

（東京工業大学生命理工学院 教授）

「グラム陰性菌由来排出トランスポーター複合体の立体構造に基づく輸送機構」

参加者：学部学生、大学院学生、教員

参加者総数：約30名

村上先生が長年取り組んでこられたグラム陰性菌由来排出トランスポーターの構造解析、およびそこから明らかとなった輸送機構に関して、わかりやすく説明していただいた。また、異なる排出機構・複合体様式であるプロトン共役型のトランスポーターと ATP 加水分解共役型の ABC-tripartite transporter が、同じ外膜タンパク質 TolC を利用する点に関する考察などについても、丁寧にお話しいただいた。講演後、学部生・院生・教員から多くの質問があり、村上先生と有意義な意見交換が行われた。

（高野和文）